

Tour of Japan 2025



5月は自転車月間



5.18_{sun} - 5.25_{sun}

Union Cycliste Internationale Asia Tour Class 2.2

<https://toj.co.jp/2025/>



特別協賛

SPEED
チャンネル

TOTORO 日本トーター株式会社 **AliExpress**



Facebook



X



Instagram



YouTube
ライブストリーミング
配信はコチラから

KEIRIN
競輪の補助事業

この事業は競輪の補助を受けて実施いたします。
<https://jka-cycle.jp>

2025.5.18 sun - 5.25 sun

Total 769.5 km

18 sun	1st Stage	堺	START 13:35	2.6 km
大仙公園周回コース（個人タイムトライアル）				
19 MON	2nd Stage	JPF 京都	START 09:45	103.6 km
普賢寺ふれあいの駅→けいはんなプラザ周回コース 〈パレード 6.6km〉2.8km + 16.8km × 6周				
20 TUE	3rd Stage	いなべ	START 09:30	127.0 km
阿下喜駅前→下野尻交差点～いなべ市梅林公園周回コース 〈パレード 3.1km〉8.6km + 14.8km × 8周				
21 WED	4th Stage	美濃	START 09:15	137.3 km
旧今井家住宅前→横越→美濃和紙の里会館周回コース 〈パレード 4.0km〉11.3km + 21.0km × 6周				
22 THU	5th Stage	綿半 信州飯田	START 10:00	120.9 km
下久堅小学校グラウンド前→下久堅周回コース→下久堅小学校グラウンド前 〈パレード 1.7km〉10.8km + 12.2km × 9周 + 0.3km				
23 FRI	6th Stage	富士山	START 10:30	66.6 km
富士スピードウェイ西ゲート→東京五輪タイムトライアルコース→須走本町交差点→ ふじあざみライン五合目〈パレード 3.7km〉7.8km + 11.5km × 3周 + 7.6km + 16.7km				
24 SAT	7th Stage	AMANO 相模原	START 08:50	107.5 km
橋本公園→旧小倉橋→串川橋→鳥居原ふれあいの館周回コース 〈パレード 4.8km〉10.9km + 13.8km × 7周				
25 SUN	8th Stage	SPEEDチャンネル 東京	START 11:00	104.0 km
大井埠頭周回コース 〈パレード 3.8km〉6.5km × 16周				

※コースは既存大会のものであり、今後一部コース変更の可能性があります。

出場チーム

- JCL TEAM UKYO (JCL/日本)
- ソリューションテック ヴィーニファンティーニ (TFT/イタリア)
- トレンガヌ サイクリングチーム (TSG/マレーシア)
- ルージャイ インシュアランス (ROI/タイ)
- ワンティ・NIPPO・リユーズ (WNR/ベルギー)
- キナンレーシングチーム (KIN/日本)
- マトリックス パワータグ (MTR/日本)
- シーキャッシュ X ボディラップ (CBW/オーストラリア)
- ヴィクトワール広島 (VCH/日本)
- 宇都宮ブリッツェン (BLZ/日本)
- シマノレーシング (SMN/日本)
- VC 福岡 (VCF/日本)
- 愛三工業レーシングチーム (AIS/日本)
- レンベ・ラド・ネット (RRN/ドイツ)
- 日本ナショナルチーム (JPN/日本)
- チームブッファーズ・ジェスチョン ド バトリモワンヌ (TBG/フランス)

(海外7チーム/国内9チーム)

チーム構成

9名(選手6名/監督1名/
メカニック1名/マッサー1名)

Tour of Japan 2025 ステージネーミングライツ協賛社概要・事業紹介

株式会社 JPF：京都ステージ 2nd Stage

株式会社JPFは「スポーツが育つ社会と地域が育つ事業、人が育つ企業」というビジョンを掲げ、公営競技において事業を展開しています。競輪場では写真判定やテレビ映像制作、包括運営を中心に事業展開、京都府内では、京都向日町競輪場の包括運営業務を受託しています。また、BMXフリースタイルパーク競技の施設設置や幼児向けの自転車、キックバイクのコースなどを整備し、サイクルパーク京都として運営、競輪に使われるバンクと呼ばれる走路の走行体験会などを企画運営し、サイクルスポーツ振興に寄与しています。千葉県では競輪場を国際規格準拠の木製250mバンクを備えた千葉JPFドームとして再整備し、自転車競技法に基づき、国際基準に則ったケイリンレース「PIST6」開催を支援しています。



綿半ホールディングス株式会社：信州飯田ステージ 5th Stage

綿半は、長野県飯田市で、織田信長に仕えた武将の一人が「本能寺の変」の後、刀を捨て、綿商いを始めたことを起源としています。常に地域の発展を考えて事業を変革し続け、現在は、小売・建設・貿易の3つの事業を行っています。主力の小売事業では、ホームセンター商材に、生鮮食品・医薬品を揃えたスーパーセンターのほか、ホームセンター・食品スーパー等を関東甲信・東海地方に50店舗以上展開しています。そのほか、「PCボンバー」を中心にパソコン・家電・食品・酒等のインターネット通販も行っております。また、綿半の商品開発専門部門が、綿半オリジナル商品を開発。1年で700点以上の新商品を導入し、売上構成比は10%を超えます。



アマノ株式会社：相模原ステージ 7th Stage

アマノ株式会社は、「人と時間」「人と空気」の分野で新しい価値を創造し、安心・快適で健全な社会の実現に貢献をしています。相模原ステージの周回コース近くにある当社相模原事業所は、1987年に電子タイムレコーダー量産工場として設立し、現在ではタイムマネジメント製品、パーキングシステム製品全般の生産拠点として稼働をしています。また、2000年1月にはISO14001の認証を受け、以後、継続して環境負荷の低減に取り組んでいます。今年は冠企業として、TOJ相模原ステージを盛り立ててまいります。



株式会社 SPEEDチャンネル：東京ステージ 8th Stage

SPEEDチャンネルは、1997年10月の本放送開始以来、競輪専門チャンネルとして、CS放送・CATVを通じて中継番組、情報番組を放送し、2024年には開局27周年を迎えました。競輪だけではなく、自転車競技関連の番組制作・放送の他、(公財)日本自転車競技連盟(JCF)のオフィシャルスポンサーとして、業界全体の発展・向上に寄与しております。その他、競輪レース映像の拠点として統一的なシステムを構築し、高精細な映像が全国の競輪場・場外車券売場・放送視聴者・インターネット視聴者の基に届くまで、一元的な供給を実現しています。常に次代のメディアに対応し続けるとともに、質の高い番組制作を心がけ、今後とも競輪及び自転車競技の魅力を最大限に引き出し、視聴者の皆様にお届けしてまいります。

